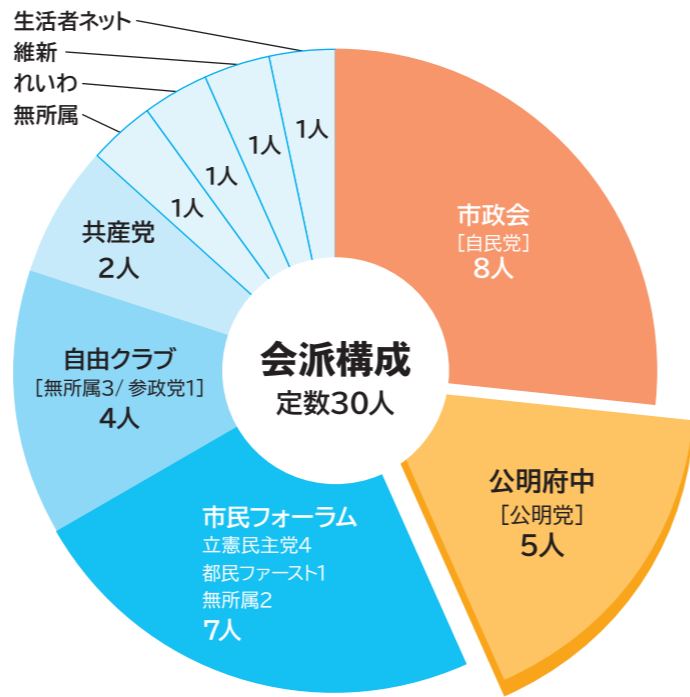


令和5年4月23日執行

## 府中市議会議員選挙の開票結果

1	秋山 としゆき	自由民主党	5,097
2	手塚 としひさ	無所属	4,968
3	渡辺 しょう	都民ファーストの会	4,393
4	松村 ゆうき	自由民主党	4,387
5	竹内 ゆう子	日本共産党	4,031
6	えもと ひろあき 新	日本維新の会	3,759
7	ゆうき りょう	無所属 (元共産)	3,448
8	増山 あすか	無所属 (自民)	3,443
9	奥村 さち子	生活者ネットワーク	3,199
10	おぎの 雄太郎 新	立憲民主党	3,187
11	西の なおみ	無所属 (元生活者ネット)	3,103
12	秋田 りゅういち 新	無所属	3,082
13	大室 はじめ 新	自由民主党	2,998
14	佐藤 しんご	自由民主党	2,983
15	西村 りく	公明党	2,928
16	稲津 けんご	立憲民主党	2,865
17	福田 ちか	公明党	2,612
18	高津 みどり	公明党	2,457
19	ならさき 久和	公明党	2,383
20	坂本 けんいち 新	公明党	2,363
21	前川 浩子	立憲民主党	2,356
22	ひるま 利蔵	自由民主党	2,320
23	からさわ 地平 新	日本共産党	2,264
24	杉村 康之	無所属	2,200
25	にしみや 幸一	立憲民主党	2,195
26	そなえ 邦彦	無所属	2,001
27	宮田 よしひと 新	無所属 (自民)	1,959
28	山本 真実 新	参政党	1,954
29	野口 なかお 新	れいわ新選組	1,867
30	横田 みのる	無所属 (自民)	1,731



## 府中市議会議員 所属政党の内訳と増減

政党	2019	2023	増減	獲得票数
自民党 (自民系無所属含む)	10	8	-2	24,918
公明党	5	5	0	12,743
立憲民主党	4	4	0	10,603
共産党	3	2	-1	6,295
生活者ネットワーク	2	1	-1	3,199
社民党	1	0	-1	-
都民ファースト	1	1	0	4,393
維新の会	0	1	+1	3,759
参政党	0	1	+1	1,954
れいわ新撰組	0	1	+1	1,867
無所属	4	6	+2	18,802

獲得票数は当選者の合計票数です



## 課題満載の新しい府中市議会がスタート

6月8日から26日まで開かれた改選後最初の議会は、新人9名を迎えた新体制のスタートとなりました。今議会では、低所得者への物価高騰支援策など、36議案が可決。一方で、議会内での感情的な発言ややりとり、モラルを欠く行動などが散見され、今後の議会運営に影響する大きな課題を残すものとなりました。(最後のページにコラム掲載)



府中のまちとくらしをデザインする  
市議会議員  
Member of a municipal assembly of Fuchu city from KOMEITO.  
Riku Nishimura

HumanFLAG  
府中市議会 公明府中  
news 035  
2023/07/15

HumanFLAG 府中市議会 公明府中 news 発行元: 府中市議会 公明府中 〒183-8703 府中市宮西町2-24 西村陸

今の府中市役所で最も古い西庁舎(府中街道側)の建設から64年目。議場での論戦も今回最後を迎え、万感込めて一般質問に臨みました。

新庁舎は8月14日から稼働予定



議会報告

令和5年第2回府中市議会定例会【一般質問】②

## 障害のある人が安心して民間サービスを利用できる環境づくりを ～民間事業者による障害のある人への合理的配慮の提供を進めるために～

令和3年の障害者差別解消法改正を受けて、事業者による障害のある人への合理的配慮の提供が令和6年4月から義務化されます。今回の法改正では、障害のある人が入店を断られたり、あたり前のサービスが受けられないなどの不当な差別をなくすため、本人が対応を望んだ時、サービス提供側が無理のない範囲で誠実に対応することであり、もし対応が困難な場合であっても、お互いの前向きな対話によって解決策を見つけるよう求めています。



府中市障害者計画の重点施策として掲げられていることも踏まえ、今後の取り組みについて質問しました。市長の答弁から、これまで意識啓発に取り組んで来たが、市政世論調査では市民の理解が32.4%とまだまだ低く、さらなる周知を図ることが喫緊の課題であるとの考えが示されました。今後はイベントの活用のほか、昨年度設置された府中市障害者差別解消支援地域連絡会議で具体的に協議・検討すると市の答弁でした。これに対し、私からは、小金井市など全国でいくつかの自治体を実施している、事業者や団体を対象とした合理的配慮の提供のために必要な設備などに掛かる費用の助成制度を紹介した上で、経営者や社員を対象とした研修費などソフト面の取り組みも対象に加え、府中市でも実施するよう要望しました。ソフト面の充実が心のバリアフリーを育むことにも繋がるはずで

4月23日投開票の府中市議会議員選挙において2928票をいただき、私含め公明府中5人の候補者全員が当選を果たすことができました。期待を寄せていただいた皆さまの期待に応え、任期4年間で全力で取り組む決意です。さて、今回の選挙結果を上にお示しました。ここから読み取れる特徴として、既成政党が人数・票を減らす一方、新勢力の政党や無所属が増えました。コロナ禍また物価高騰など市民生活に直接影響する諸課題への不安や、人の繋がり方の変容などが選挙結果にも大きく影響しているように感じます。私たち議員は市民から選ばれた立場を忘れず、その責務を全うするためにも、議会の秩序を守って臨まなければ、みんなで決める公平公正な議会運営はできません。しかし、改選後最初の議会からルール無視、感情的で攻撃的な発言や行動が全体に目立ちました。子ども達が議会参観をしてこの状況を目の当たりにしたらどう思うのか。誰のための議会か。主張の前にまずルールを守る。市民のために政策実現に向けて真摯に取り組む。ごく当たり前の事です。



府中市議会議員 西村りく [府中市白糸台3-36-18]

電話: 070-5554-0060

メール: riku@komeifuchu.net

←公式HP:「西村りくの職場」https://nishimura-riku.com



ご登録ください!  
LINE公式アカウント  
『西村りくの職場』  
@nishimura.riku



【プロフィール】1968年4月24日 岐阜県土岐市生まれ/91年 筑波大学卒業  
20年間セイコーエプソン〜ピアス〜日本コカ・コーラでデザインディレクション、マネジメントに従事  
2011年〜現職(4期12年目)/2021〜23年 市議会副議長/現在、公明党 府中総支部長  
防災士/国際ユニバーサルデザイン協議会UD検定・中級(認定番号 第00097号)/デザインディレクター・デザイナー



riku.nishimura @Riku\_Nishimura





令和5年第2回府中市議会定例会【一般質問】①

がん治療に伴う  
アピランス[外見]ケア  
へのサポートを



今回の一般質問2件の  
配信動画

がんやがん治療による、脱毛や肌の変化、手術跡、身体の部分的欠損などの外見の変化は心理的ショックが大きく、外出や他人との関わりを避けるなど、日常生活を送りにくくなる方は少なくありません。

アピランスケアは、国立がん研究センター中央病院・外見関連支援チームが提唱した言葉で、患者が治療しながら、自分らしく前向きに社会生活を送るために、なくてはならないものと位置付け、取り組みが進められています。

しかし、患者や医療現場での認識不足や、患者への適切な情報発信がまだまだ十分ではなく、ケアを利用したい患者が困ったとの声や、患者の心理的・経済的負担の軽減のためのウィッグや補整具などケア用品の購入費助成を実施する自治体もあることから府中市での導入を望む声を聞き、今回取り上げるに至りました。

情報発信や周知については、医療業界やケア用品の製造販売などの民間事業者も含めた全体的な取り組みが必要ですが、府中市として、まずは関係機関や相談窓口などの情報を市ホームページの「がん対策」に集約して掲載することを求めました。また、ウィッグや補整具などの購入費助成の導入についても要望し、市側からは「必要とする方への支援策として、導入に向けて検討する」との前向きな答弁がありました。これを受け、経験された方の助言をもとに、検討の際には、外見の変化や買換えのニーズが高い実情を踏まえ、1回のみ適用としないことや、多様化する用品を広く補助できるよう柔軟性を持たせることを訴えました。

移転する市教育センターに  
不登校特例校が併設【文教委員会】

6月15日の文教委員会では、府中市立教育センター移転整備工事に伴う現地視察を行いました。以前は福祉の拠点施設が入っていた6階建ビル(清水が丘1-3-3/B1~2Fは主に市営駐輪場)の3~6階をフルリノベーションし、令和7年度の開設をめざしています。適応指導教室のけやき教室も移転するほか、都内の公立で6校目となる不登校特例校(中学校)が新たに設置されます。増えている不登校に対する施策の一つとして大きな期待が寄せられています。

写真上は教室のイメージパース  
左下は外観、右下は改修前のフロア

令和7年度  
開設予定



公明府中から

市民の生命を守る施策の  
早期実現を求める緊急要望書を提出!

公明府中議員団は、6月26日最終日の本会議の合間に高野律雄府中市長を訪問し、緊急要望書を提出しました。昨今、市民より多く寄せられている3点について、いずれも東京都の方針に盛り込まれた施策であることも踏まえ、府中市として速やかに実施するよう以下の通り要望しました。

① 2回目の要望となる帯状疱疹ワクチン接種の公費助成については、速やかな実施とともに、接種率を高め、市民の自己負担軽減のために、もう一歩踏み込んで具体的な補助額を示して要望しました。

「野口なかお議員に対する懲罰動議」  
懲罰特別委員会で否決

今回初当選の野口なかお議員(れいわ新選組)が6月13日の一般質問で市側に対する数々の無礼な言葉を使用し市議会の品位を著しく傷つけたとして、市議会会派・市民フォーラムから表題の動議が提出されました。同26日の懲罰特別委員会では、動議の理由が不十分など公明府中として否決を主張。審議の末、否決となりました。一方、当該議員の発言や振舞いについては確かに問題があり、今後も都度注意するなどの対応が必要との多くの指摘がありました。

否決

改正入管難民法の見直しを  
国へ求める意見書に「待った！」

6月26日最終日の本会議で、一部議員から提出された表題の意見書に対し、公明府中を代表して反対の立場から意見を述べました。意見書では「日本に暮らす移民や難民の命を危険にさらす問題をはらんでいる」「難民条約に反している」とあり、改正の趣旨が曲解されていたことから、背景から説明した上で、犯罪を犯した外国人による難民申請の濫用を防ぎ、保護すべき人を確実に保護するために必要な法改正であることを訴え、反対多数で否決されました。

否決

反対意見部分の配信動画(開始後1時間23分40秒後から)



② 自転車用ヘルメット着用が努力義務となり、東京都でヘルメット購入費用が補助対象となったことを受け、府中市もこれを活用して助成するよう求めました。

③ 大規模水害時における都営住宅等を活用した緊急用スペース確保のための協定を東京都と締結するよう求めました。

西村りく公式ブログ「西村りくの職場」の記事はこちら



府中市の  
水道水は  
大丈夫なの?



お答えします。

私達がいつも飲んでいる水道水は、利根川・荒川(80%)と多摩川(17%)から取水され、東村山浄水場を経由して市内4か所の浄水場で地下水をブレンドして供給されています。しかし、地下水から暫定目標値を越える有機フッ素化合物PFOS/PFOAが検出されて以降、東京都水道局は市内4か所ある浄水場での地下水の取水停止や監視を強化し、現在も目標値を超えた水道水は流していません。検査結果は以下。

◎市内給水栓(蛇口)の水質検査結果

(R5年3月現在 PFOS/PFOA合計)※次回6月の数値公表は7月頃

給水エリア	対応状況	数値
幸町給水所	井戸停止中	<5ng/L
府中武蔵台浄水所	井戸停止中	<5ng/L
若松給水所	井戸半分停止 / 監視強化中	11ng/L
府中南町給水所		<5ng/L

※<5 →検査結果が定量下限値の5ng/L未満(低すぎて計測不可能)

各国における水道水中のPFOS/PFOA目標値は、WHO、イギリス、ドイツの100ng/L、アメリカの70ng/Lなどに対し、日本では令和2年4月に暫定目標値50ng/Lを設定。各国よりも厳しい数値ながら、今年アメリカが4ng/Lという極めて厳しい目標値に修正することを公表したこともあり、不安の声があがっていました。環境省は1月に専門家会議を設置し、最新の科学的知見や検出状況の収集・評価を行っており、今夏にも当面の対応方針をまとめるとしています。また、東京都は5月に相談窓口を設置しました。

◎有機フッ素化合物に関する電話相談窓口

03-5989-1772(福祉保健局)

受付時間: 月~金曜9時~17時

さらに詳細は東京都水道局ホームページをご覧ください

